【転倒防止対策】

転倒を防止するため、事業場内の駐車場や通路、また、通勤経路では
  次の点に注意してください。

　・靴は保温性が高く、かつ、滑りにくいものを履きましょう。

　・小さな歩幅で、靴の裏全体をつけ、「急がず、ゆっくり」歩きましょう。

　・大きな物や重たい物を手に持ち運ぶ場合は、体のバランスを崩しやすく
    転倒する危険性が高くなります。複数人での運搬や、小分けにして数回
    に分けて持ち運びましょう。

　・通路等は必要に応じ、凍結防止対策（融雪剤の散布）を講じますが、
    雪のある環境から屋内に入った場合、靴の裏についた雪や水により滑り
    やすくなりますので滑り止めのマットを敷く、または、適時に水を拭き
    取るようにしましょう。

　・地下鉄駅や建物の出口付近は人通りが多く、路面がつるつるして滑りや
　　すい場所です。また、出入口付近には段差があることも多いので注意し
　　ましょう。

※**冬季のバイク・自転車の使用は非常に危険です。**

**極力避けるようにしましょう。（学研災などの保険に自分が加入しているかも、この機会に確認して、まだの場合には必ず加入するようにして下さい。）**